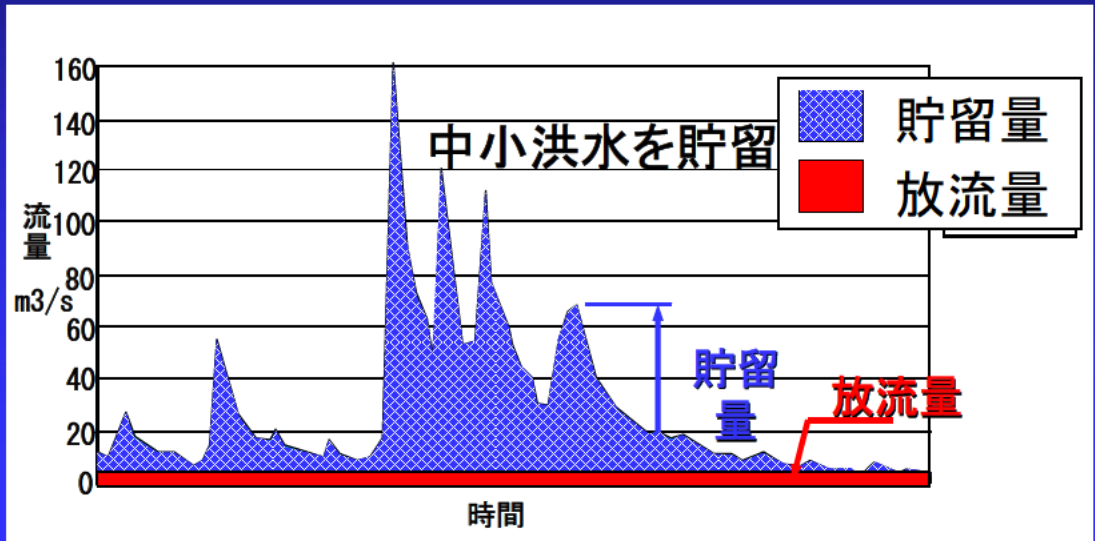


# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 放流方法が下流に及ぼす影響

- (利水) 中小洪水を貯留して、人間生活に安定供給。
- (環境) 下流の流況が平滑化し、河川環境に影響。



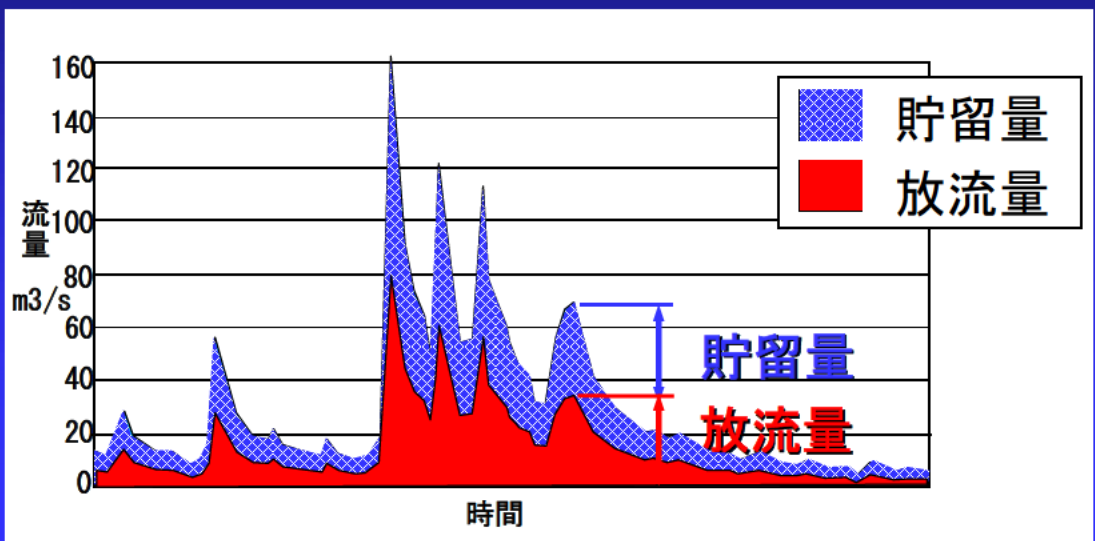
【説明資料】

15

# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 放流方法が下流に及ぼす影響

- (利水) 安定した取水に支障が生じ、利水者と調整。
- (環境) 下流に水位変動がおり、流況が改善。



【説明資料】

16

## 委員からの質問の回答(質問-3)

河川敷利用が及ぼす河川環境への影響

(利用) 河川敷の敷地を公園やグラウンドとしての利用を促進。利用効果を発揮。

⇔ (環境) 湿地性生物の生息・生育環境の悪化等

【説明資料】

17

## 委員からの質問の回答(質問-3)

河川環境修復のための手段として・・・

● 高水敷切り下げ等によって、河川敷形状の修復を行った場合

攪乱する面積を増大させるために、水位と高水敷の標高との間を縮小する。

⇒ 高水敷の利用者・占有者との調整

【説明資料】

18

# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 河川敷の高水敷利用

(利用)河川公園をはじめ、市民に憩いの場を提供。



【説明資料】

19

# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 河川敷の高水敷利用

(環境)湿地性生物の生息・生育環境が悪化。

減少傾向にある植物

ノウルシ等の湿地性植物及び川原に生息する植物



ノウルシ

ミゾコウシュ

カワラナデシコ

カワラヨモギ

減少傾向にある魚貝類



スジシマドジョウ

イタセンパラ

アユモドキ

【説明資料】

20

# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 検討という言葉の意味合いについて

### 順応的管理の実施

水、土砂、生物等多様な要素が複雑に依存しながら形成されている河川環境を保全及び再生していくに際しては、常に慎重にモニタリングを行いながら、河川環境の反応を把握してフィードバックをしながら進めます。

【説明資料】

21

# 委員からの質問の回答(質問-3)

## 検討という言葉の意味合いについて

### 順応的管理の実施

(ワンド・たまり(淀川)」における調査



魚介類調査(二枚貝)



水質・動物プランクトン調査

【説明資料】

22

# 委員からの質問の回答(質問-16)

## 2)横断方向の河川形状の修復の検討

### ②水辺移行帯 ○野洲川 河口部

横断方向に連続性が分断されていることから、修復の検討を実施します。

【説明資料】

23

## 野洲川の現状の課題



横断方向に連続性が分断されている。

【別添資料. 1】

24

# 委員からの質問の回答(質問-17,18)

## 2)横断方向の河川形状の修復の検討

### ④内湖、湿地帯 ○琵琶湖 調査・試験施工

現在、家棟川(やなむねがわ)河口付近でビオトープの試験施工を実施しております。

今後、管理者である滋賀県と調整します。

【説明資料】

25

# 家棟川ビオトープの試験施工

家棟川ビオトープ整備(滋賀県野洲郡中主町)を実験的に整備し、モニタリングを実施。

- ・流入負荷量の削減
- ・水辺の保全・復元



【説明資料】

26

# 委員からの質問の回答(質問-19)

## 2)縦断方向の河川形状の修復の検討

### 魚類の遡上・降下に配慮した構造改善

既設ダムにおける魚類の遡上・降下に配慮した構造改善の方法はいくつかあります。

適用可能性について、有識者や関係者等の方々に意見を伺いながら検討を進めます。

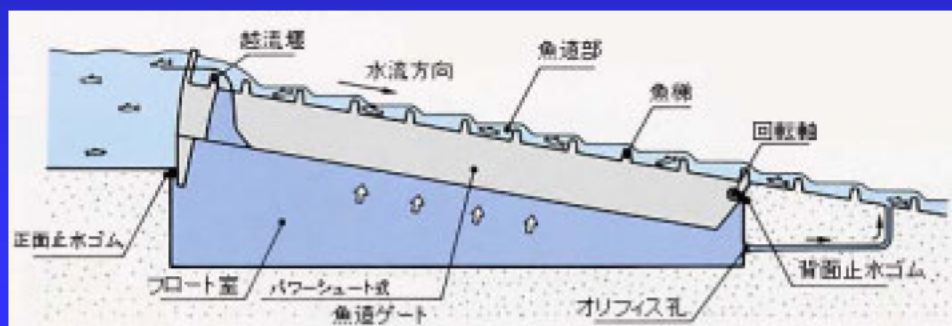
【説明資料】

27

## 遡上・降下に配慮した構造改善

### 目保呂ダム(長崎県)における構造改善

貯水池水位の変動に対し、魚道出口部の水深を一定に保つために、フロート式のパワーシュート式ゲートを持つ階段式魚道を設置。



【別添資料. 3】

28